

# 大分経理専門学校 青春メッセージ

第一線で活躍する 先輩たち

神屋 紘さん(21)

ビジネス管理科平成30年3月卒業＝大分東明高校卒＝

クロレラ本社 (由布市)

## 得意のパソコン操作生かす

大分経理専門学校で得意分野のパソコン操作を磨いた。社会に出てから役に立つ実践的な授業もあり「楽しかった」という。就職して半年、苦労はあるが、学んだことを仕事に生かしている。

高校時代は事務の仕事に就きたいとパソコンなどの入力作業、情報処理を学んだ。進学先には資格を多く取れ、就職にも強い大分経理専門学校を選んだ。

### 生徒で会社をつくる課題

高校に入って覚えたパソコンソフトをさらに深く学ぶなど、専門学校は楽しかった。簿記などの他、ビジネス実践の授業では生徒で会社をつくる課題をこなした。

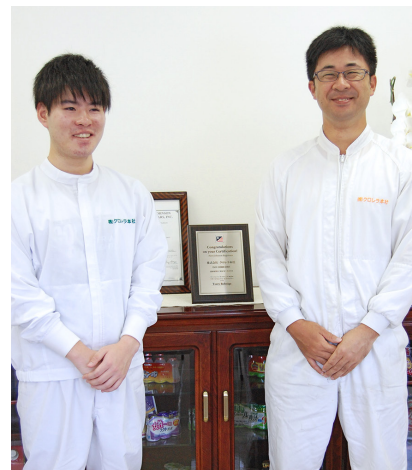
社長や広報などの役割を決め、事業をゼロから企画した。神屋さんのチームは、子どもたちが父の日のプレゼントとして風鈴とうちわを作る「手作り教室」を開いた。どこから仕入れるのか、どうやって利益を出すのかなどについて税理士の先生のアドバイスを受けながら考えた。集客するために自分たちでパソコンソフトを使ってチラシも作った。神屋さんは仕入れを担当。少しでも費用をかけずに済むように苦心した。

### 企業とのマッチング考え

卒業後はクロレラ本社(由布市)に就職した。それまでも同社の乳酸菌飲料に親しんでいたこともあり希望。取得した資格と、得意なパソコンの操作を生かせると考えた。専門学校の先生が企業とのマッチングを考えてくれたことも後押しした。

入社後は伝票の処理や商品の在庫管理などの事務を担当している。専門学校の先輩でもある長尾亮太さんは「商品ごとに賞味期限に違いがあり、覚えなければならぬことが多い。1年たたないと一人前にはなれない。入社半年が一番大変な時期だが、頑張ってくれている」と成長を期待する。

「仕事を早く覚えたい。今は苦労していますが、周りの人に頼らずに、一人で何でもこなせるようになりたい」と神屋さん。地道な努力を続け道を開いていく。



神屋さん(左)と長尾さん

### ～未来の後輩へ～

大分経理専門学校では自分が行きたいと思う会社で必要な資格を取ることができます。専門学校独自の授業もあり、パソコンのスキルを上げられるとともにマナーなども身に付けられます。

10/28(日)・11/10(土) 学校説明会開催  要予約  
10:00～12:00 / 13:00～15:00